

資産運用レポート：株で生活する方法

1 はじめに

本当に、月日が経つのは早いものです。かくいう私も、今年9月に還暦を迎えます。

そろそろ、株式投資家としてのゴールである「株で生活すること」を視野に入れる時期に差し掛かりました。

同じ投資家でも、不動産投資ではゴールが明確です。一般論として、収益物件から得られる家賃収入が生活費を上回ればOKとされています。

●不動産投資のゴール 家賃収入 > 生活費

では株式投資家のゴールはいったい何でしょうか？ キャピタルゲイン（売買差益）が生活費を上回ることでしょうか？

現に専門トレーダーでは、月単位で生活費以上のキャピタルゲイン獲得を目指しているケースが多いようです。

しかし果たして、それがゴールと言えるのでしょうか？ キャピタルゲインは前もって計算できず、毎月のように安定的に稼ぐことは至難の業です。

かつて専門トレーダーの方から「損失を計上した月に、元手から生活費を取り崩すのは断腸の思いだ」という話を聞いたことがあります。

もっとも株式投資においても、不動産投資の家賃収入のように、事前に計算できる収入があります。インカムゲイン（配当収入）です。

業績の安定している会社に分散投資を行えば、前年の配当収入を大幅に下回ることにはほとんどないはずです。むしろ良い会社は毎年のように増配するため、収入増が期待できます。

そう考えると株式投資では、配当収入が生活費を上回ったときがゴールではないでしょうか。

●株式投資のゴール 配当収入 > 生活費

自分の年齢を考慮すれば、今後はキャピタルゲインを狙うやり方から、インカムゲインを得るためのやり方にシフトする必要があるようです。